

~協働のまちづくりを目指して~ 教えてください 三原の市民活動団体を

市民と行政が協働してまちづくりを行うためには、活発に活動する市民団体のサポートが必要となります。そこで、その第一段階として三原市内にある社会貢献活動を主旨とした市民活動団体を調査し、名簿を作成し、情報を発信します。名簿に掲載されますと市民に広く団体の認知がされ、また、新たにボランティアをしたい人への情報収集の場、きっかけづくりになります。ご協力よろしくお願いたします。

まずは
問い合わせを



調査票に
ご記入ください



集計・整理
します



市民活動団体
名簿完成です



情報発信(ホームページ
掲載)します



各団体との
パートナーシップを



ボランティア
センターの活性化



協働の
まちづくりの実現



お申し込み、お問い合わせ先

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所 2F
(社)三原青年会議所
協働のまちづくり実践委員会
担当: 渡辺 まで
TEL 0848-63-3515 FAX 0848-62-1141
E-mail: mjc@tako.ne.jp

第17回 わんぱく相撲

三原場所

(社)三原青年会議所は、次世代を担うみはらっ子の心豊かな成長を願います。

開催決定!!

5月27日(日)
三原市宮浦公園にて
(さつき祭りと同時に)開催

参加資格 三原市近郊の小学1年生から小学6年生

申し込み方法
詳細はやっさもっさ4月号(4月20日発行)にて発表いたします。また、4月より市内各学校に申し込み用紙を配布いたします。参加無料です。奮ってご参加ください。

さあ! みんな!
今年もわんぱく相撲の季節がやってきたよ!
昨年勝った子も、負けた子も、
1年間の努力を5月27日(日)に
土俵の上でおもいきり力を出そう!
そして昨年一緒に頑張った友達に会いに来よう!

(社)三原青年会議所では、今年も「わんぱく相撲 三原場所」を開催いたします。

「わんぱく相撲三原場所」は、子ども達が、日本の国技である「相撲」を通して、心身の鍛錬と健康の増進を図る事を、主たる目的として開催いたします。また、子ども達に努力する事、苦しさにも耐える事、勝つ事の喜び、負ける事の悔しさ、敗者への思いやりを学び、子ども達が心豊かに育つようにと開催しており、今年で17回目を迎えます。

さあ! わんぱく力士達! いろんな地域(まち)の子に一年ぶりに会いに来よう! そして、1年間の努力を土俵の上で、おもいきり出そう!.....毎年三原をはじめ、本郷町、甲山町、世羅町、御調町、瀬戸田町など周辺各地の子ども達が集い、相撲を取る事によって地域や学校を越えた交流も生まれています。

「わんぱく相撲三原場所」は、4.5.6年生を対象に両国国技館で開催される全国大会出場の前大会でもあります。

2001

~みはらを愛するあなたが素敵~ ミスやっさ大募集

やっさ祭りを通じて、三原市の顔としてPR・キャンペーン活動を行うミスやっさを今年も募集します。

素敵な出会い、思い出があなたを待っています。

*** 応募要項 ***

入賞数 3名

応募資格

- ・三原市及び三原市近郊居住者または勤務者
- ・満18歳以上の未婚女性(高校生不可)
- ・やっさ祭りを通じて三原をPRして頂ける方

申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入しお申し込み下さい。(書類はお返しいたしません)

申込先

〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1
三原商工会議所内

三原やっさ祭り実行委員会
TEL.62-6155 FAX.62-5900

申込書は、三原商工会議所、市役所4F商工観光課、うきしろロビーにあります。また、郵送を希望される方はお電話ください。

受付期間 4月2日(月)~25日(水)

審査方法 ・一次審査...書類選考

・二次審査...公開審査

審査日時及び場所

・一次審査.....申し込み締め切り後即時

・二次審査 5月12日(日)14:00~

サン・シープラザ3F

(三原駅前ペアシティ三原西館)

1次審査合格者には合格証並びに2次審査の案内を致します。

賞品

ミスやっさ当選者

・ハワイ旅行6日間 その他表彰品

・夏、冬制服を支給します。

推薦者

ミスやっさに当選された3名の推薦者には推薦者賞。

やっさ祭りホームページアドレス <http://www.mhr-cci.or.jp/yassa/index.htm>

ちょっと一言

国旗や国歌は私たちのシンボル

先日中国新聞の「反国旗国歌意見広告」には驚きました。多くの広島県教職員組合や学校分会名が名を連ねて、私は娘の通う学校名がないことを

祈って細かい文字を追って見てしまいました。「日の丸の赤はじんみんの血、白地の白はじんみんの骨.....」、よくもまあ、こんな考え方ができるものですが、私は決して天皇万歳派ではないのですが、このような偏った考え方を意図的に学校教育に持ち込むことは許さ

れることではありません。

今後、更なる国際化が進んでゆく中、日本に住む私たち国民にとって、自国の国旗、国歌を大切にしてくる事はますます重要となるのではないのでしょうか。皆さんはいかがお考えでしょうか? (宮浦 主婦)

投稿募集「ちょっと一言」

〒723-0000
(社)三原青年会議所
広報委員会 行

本紙では投稿を募っています。市民の皆さんの身近なご意見をお聞かせください。お待ちしております。(四百字程度)なお掲載分については粗品を進呈いたします。